

公表：令和5年3月1日

事業所名：こども発達支援教室「ココ塾」蒲田校

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回 答	工夫している点	課題や改善すべき点 を踏まえた改善内容 または改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0		・保護者の方々より広々していると お言葉をいただいている。	
	②	職員の配置数は適切であるか	7	1	0		・突発的なことがなければ問題ない と思う。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	3	0			
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	0	0			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか						
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか						
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	2		・昨年5月に開所。準備をしている。 契約時にも説明をしている。	・R4年5月に開所はまだ第三者評価は実施しておりませんが、今後に向けて実施を検討しています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	1	0			
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	0			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	0		・空いてる時間で話し合っている。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	1	0			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか					・個別支援に特化した療育を提供 しています。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	0			
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1	0		・支援後に打合せは行ってない が気付いた点等があれば伝え合っ ています。 ・サービス提供記録の共有欄をより 活用していきたいです。		

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	無回 答	工夫している点	課題や改善すべき点 を踏まえた改善内容 または改善目標
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0		・記録は片寄りなく正しくとることができている。 ・それぞれの記録や保護者様からのご要望を職員間で常に共有してよりよい支援に生かす努力をしている。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	7	1	0			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか					・今年度、サービス担当者会議はありませんでした。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	2	1		・個別に学校の行事予定等は確認している。 ・定期テスト登校日などの予定を早めに把握できたらよいと思います。	・新年度に向けて、ご協力いただけるご家庭には年間計画を共有していただくなどの工夫をしていけたらと思います。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	4	0	1		・現在は医療的ケアが必要なお子さまはいらっしゃいませんが、今後受け入れる場合は主治医等との連絡体制を整えたくらうでご利用していただきたいと思います。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	2	0			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	4	0	1	・まだ事例がない。 ・昨年5月開所の為、福祉サービス事業所へ移行された利用者様がいない。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	2			・今年度は1名の職員が公的支援機関が主催する研修会に参加しました。来年度はより多くの職員が研修に参加したり、連携に加われるよう調整したいと思います。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2	4			・専門職との個別セッションを希望して利用される方が多くなったため、障がいのないお子さまと活動する機会は設けておりませんでした。個々の希望に応じて対応していきたいと思っています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	2	2			・今年度は代表者が「大田区児童発達支援地域ネットワーク会議（分科会を含む）」に参加しました。今後も継続してまいります。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	3	0			

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	無回 答	工夫している点	課題や改善すべき点 を踏まえた改善内容 または改善目標
保護者への説明責任等	③⑩ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0			
	③⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0			
	③⑫ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	2	0		・保護者勉強会を実施した。	
	③⑬ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0			
保護者への説明責任等	③⑭ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	1			・全体活動や行事がなく、会報等は発行しておりません。人事等の連絡事項や勉強会のご案内などは引き続きアプリでお知らせしてまいります。
	③⑮ 個人情報に十分注意しているか	8	0	0			
	③⑯ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0			
	③⑰ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	4			・今年度は大きな行事は実施しませんでした。今後、ニーズに応じて実施していきたいと考えています。
非常時等の対応	③⑱ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	0	0			
	③⑲ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	1	0			
	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0			
	④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	0	0		・契約時に説明をしている。	
	④⑫ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1	0			・ヒヤリハットは、事例の共有→報告書の作成→会議での再共有・会議録の回覧→ファイリングの手順で共有しています。非常勤職員や入職したばかりの職員にもしっかりと周知徹底してまいります。

○この「事業所における自己評価表（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。